



# 全ダ連だより

第25号  
2023.3

*All Nippon Association of Dance*



© 月刊ダンスビュー

## Contents

会長挨拶	2
副会長挨拶	3
新任役員紹介	4～5
委員会からの活動報告（資格認定委員会）	6
委員会からの活動報告（ダンス教授所及びジュニア育成教室）	7
委員会からの活動報告（ウェルフェアダンス指導員認定委員会）	8～9
委員会からの活動報告（ANAD アマチュア指導員資格認定委員会）	10
委員会からの活動報告（ダンス普及事業委員会・広報）	11～13
公益事業報告	14～15
2023年度（令和5年）ダンス教師試験日程	16

---

発行日 令和5年3月28日  
 発行者 公益社団法人全日本ダンス協会連合会  
 所在地 〒105-0004  
 東京都港区新橋 1-18-13 杉村ビル 9F  
 TEL 03-3506-8866 FAX 03-3506-8854  
 E-mail : anad@zendaren.or.jp  
 URL : <http://www.zendaren.or.jp/>  
 営業時間 (平日) 10:00～18:00  
 定休日 土・日・祝他

---



### 2023 全ダ連ダンスフェスティバルを終えて

公益社団法人全日本ダンス協会連合会  
会長  
小川 純

過日、長期のコロナ禍のために中断していた「全ダ連ダンスフェスティバル」も、コロナと共生という事で、社会が動き出したことを受けて復活を致しました。開催に向けては、会員各位のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。また、関係各位には、当連合会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私共は公益性の高い事業を含むイベントの中に、会員参加型の「全ダ連ダンスフェスティバル」イベントを基軸とした「全ダ連ブランド」の構築を目指しております。全ダ連という組織が、より良いダンス環境づくりの一翼を担い、充実した活動を展開していくためにも、また魅力ある組織として末永く維持していくためにも不可欠な条件として、「全ダ連ダンスフェスティバル」を位置づけております。

ダンス界の環境が激変し、多様化した社交ダンスの楽しみ方がある中であっても、全ダ連認定証を享受されている皆さまが、全ダ連の構成員としての誇りを実感できることを目的としています。どうか会員の皆さまには、その主意をご理解頂いた上で、積極的に全ダ連の参加型のイベントに協力を頂き「全ダ連ブランド」という付加価値を一緒に高めてまいりましょう。「全ダ連ダンスフェスティバル」の普及に会員一丸となってお尽力いただくことが、全ダ連の魅力ある発展に繋がることと確信いたします。

さて、全ダ連は1985年5月発足し、また2011年9月からは内閣府より認定を受け、「公益社団法人全日本ダンス協会連合会」として日本のダンス界に歴史を刻んでまいりました。

然しながら、この度の「全ダ連ダンスフェスティバル」を終えて感じることは、この多様化したダンス界の状況下で、一般ダンス愛好者においては、全ダ連の認知度が必ずしも十分な状況ではなく、反省させられました。その事実を謙虚に受け止めて、広く皆さまに受け容れられるよう努めなければならないことを痛感しております。その為にも「全ダ連ブランド」構築に重要な役割をもつ「全ダ連ダンスフェスティバル」の継続開催に向けては、皆さまと共に積極的に取り組んでまいりたいところです。

幸い、風営法4号規制撤廃以来、全ダ連の存在意義すら失いかけるほどの、激変のダンス界の大きな流れの中であっても、高い倫理性を掲げて、技術の向上や、全ダ連の品性の保持等の活動を継続されている意識の高い会員の皆さまが居られることも事実です。まさしく提唱している「全ダ連ブランド」を構築するための、大きなエネルギーの源となる事でしょう。

令和5年度以降も、魅力ある組織として充実した全ダ連を支えるには、引き続き公益社団法人「全日本ダンス協会連合会」の正会員である教師協会と、全ダ連構成員である皆さまには、その活動に十分にご理解を賜った上での、意識の変容を大いに望むところでございます。

また、次回の「全ダ連ダンスフェスティバル」開催日は決まりしだい全国に告知を致しますので、皆さまにおかれましては、心待ちにご準備をお願い申し上げます。



## 全ダ連ダンスフェスティバルを終えて

公益社団法人全日本ダンス協会連合会  
副会長  
ダンス普及事業委員会委員長  
**玉置 朝啓**

2011年9月より内閣府の認定を受け、「公益社団法人 全日本ダンス協会連合会」として日本のダンス界において、歴史を刻んでまいりました。

またこれからも更に進んでいくであろう全ダ連ブランドとは、今までの資格設定、審査、試験、カリキュラム、ANAD アマチュア指導員、ウェルフェアダンス、優良認定ダンス教授所及びジュニアの育成等であり、それぞれの全ダ連会員の先生方の長年のご苦勞を鑑み、今以上に知名度を上げ、多くの人達が受験しに来るような全ダ連になること、と強く思います。

それが全ダ連ブランドをしっかりと築く目標だと解釈し、2023全ダ連ダンスフェスティバルの実行委員長をお引き受けいたしました。

なかなか普及事業として成功したとは言えませんが、開催にあたり、小室先生、奥野先生、小嶋先生、佐藤先生、富田先生、長尾先生、長岡先生及び会員の皆様の多大なるご協力をいただきましたこと、大変感謝いたしております。

全ダ連ブランドを構築するためには、イベントを開催するにあたり、全会員及び他団体の方々、一般の方々がすすんで参加いただけるようにすることが、全ダ連ブランドの土台の1つだと考え、いずれ全ダ連と結びつき、会員となる等の繋がりを作るべきと考えます。

令和5年となり、これからはコロナとも共生していかなければならず、他団体でも多くのスタジオが閉鎖し、スタジオと教師の関係が以前とはかなり変化し、スタッフは個人経営者的なスタンスとなり、プロ教師の立場は多面性を要し、プロがスタジオを経営しようとは考えず、自由に自分の都合の良い場所で仕事をする方向へと向かっています。

これからもジュニア、ジュビナイル、学生からプロになりたいと思わせるプロとしてのメリットを示し、またダンス人口の増加とダンスを楽しんでいる人々が個々の目的に向かい、社交、競技、技術向上、試験、発表等、全てにおいて充実出来るよう、他団体との競合、共闘をも視野に入れ、全ダ連ブランドを築く努力をすべきと痛感しております。

皆様にもお力添えをいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

## 2022年度～2023年度 役員紹介

2022年5月31日、定時総会が開かれ、新しい役員が選任されました。

会 長	小川 純
副 会 長	村松 昌弘 / 奥野 友子 / 玉置 朝啓
常務理事	小嶋 朱美 / 後藤 敏一 / 深澤 充子
常任理事	小室 裕一 / 伊藤 武
理 事	日向 秀一 / 石井 銀美 / 長岡 哲也 / 佐々木 照子 / 松原 勲 堀部 尚 / 佐藤 順子 / 緒方 新一 / 長尾 勝則 / 渡部 徹
監 事	福田 守弘 / 後藤 正一



## 新任役員挨拶



常任理事

**伊藤 武**

今年度、常任理事に推薦され、広報・出版・IT 委員会の委員長に就任しました、伊藤武です。

全日本ダンス協会連合会について今まであまり理解していませんでした。

これを機に色々なことを勉強して、お役に立てるよう頑張りたいと思います、どうぞよろしくお願いいたします。



常任理事

**日向 秀一（北海道地域会）**

コロナ感染拡大以来、北海道地域会では試験を実施できていませんので、まず試験を再開させたいと願っています。試験を実施することは受験者も審査員も共に勉強できる全ダ連の大切な活動と思っており、何とか受験者の数を揃え実現できるよう努力を致す所存でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。



理事

**長岡 哲也（北関東地域会）**

今年度、全日本ダンス協会連合会 理事を会長より拝命された長岡哲也です。微力ではございますが自分に出来ることを職業奉仕の一環として発揮できたらと思います。

今後とも宜しくお願い致します。



理事

**堀部 尚（四国地域会）**

この度、四国地域の理事に就任する事になりました。コロナで大騒動の中この様な大役を仰せつかるには誠に非才の身ではございますが、どのような環境になっても知識や技術を磨き、ダンスの楽しさを広めていけるように努力し、協会の発展の為に尽力したいと存じます。



理事

**緒方 新一**

この度、公益社団法人全日本ダンス協会連合会の理事に就任いたしました、緒方新一と申します。私は東京ボールルームダンス教師協会の会長、そしてダンス教室を経営しております。

この厳しい情勢の中、日々手探りで会員のため、何が最良、最適かを考え、模索しているところです。今のダンスの環境・状況のことを考えると、全ダ連の理事に就任した自分の肩には重いものが載っているなあと再認識し、微力ながらも精一杯会員の皆様の為に頑張らねばと気持ちを引き締める毎日です。



理事

**長尾 勝則**

京都ダンススポーツ教師協会の長尾勝則です。

この度、全日本ダンス協会連合会の理事に就任致しました。

踊歴50年。世間一般から信頼と尊敬を受けるような立派な教師、指導者、そして人格者の養成、社交ダンスの振興発展、社会への貢献を目的として頑張っておりました。

社交ダンスは年齢に関係なく、心と体の健康を維持出来るため、少しでも多くの方に社交ダンスの魅力を伝えていきたいと思っております。

また全ダ連の組織の中で、若い世代へ技術を継承し、社交ダンス界を盛り上げていけるよう努力し、本部の助けとなれるよう、微力ながら精一杯頑張ってお参ります。



## 資格認定委員会の活動について

公益社団法人全日本ダンス協会連合会  
副会長  
資格認定委員会委員長  
**村松 昌弘**

公益社団法人全日本ダンス協会連合会の定款の第3条並びに第4条1項に記載されている目的及び事業の、ダンス教師に必要な技能及び知識の向上を図る為に当連合会は資格認定委員会が置かれています。

主な活動としては認定講習と昇級試験の実施を行います。

認定講習では試験のための集合講習、そして実技と学科を伴う考査を行います。

試験については、全国一定の水準の試験を実施する為に資格認定委員会の中に以下の委員会を設置しています。

- (1) 試験問題作成委員会  
筆記試験の問題等を主に作成する委員会
- (2) 試験管理委員会  
全国に派遣される管理委員を管理する委員会
- (3) 採点委員会  
筆記試験の採点をする委員会
- (4) 審査審議委員会  
審査員の認定、管理をする委員会

資格認定委員会ではこれらの委員会を管理する他に、賛助個人会員のための指定講習会の開催と試験審査員、講習委員、管理委員についてセミナーの開催、内容の作成等を行います。

この審査員セミナーについては受験生が全国どこで受験しても合格基準に偏りがなく公平な試験を受験できるための事業です。

コロナの影響で3年ほど審査員セミナーの開催が出来なかったのですが、今年から再び開催することが必要と考えています。

委員会の活動は以上ですが、コロナの影響もあり、ここ数年は全国の受験生が、年に30人前後になっています。

全国10地域会でおおむね年2回行う事と規定ではなっていますが、地域会で試験が行えない場合もありますので、受験については、全国どこの地域会で受験することもできますので、連合会のホームページを閲覧して近隣の地域会にて受験するか、もしくは本部事務局にお問い合わせをお願い致します。

さらに、アソシエイトの認定講習だけでなく、ダンス教師としてスキルアップするため昇級試験を受験する事を資格認定委員会は推奨しています。

当会はダンスにおけるレッスンプロの集合体である教師協会の連合会です。

個々のダンス教師が昇級試験を受験することで、必要な知識を得ることができ必ず役に立ちますので、是非受験していただくようお願い致します。



公益社団法人全日本ダンス協会連合会  
副会長  
ダンス教授所及びジュニア育成教室認定委員会委員長  
**奥野 友子**

3年に及ぶコロナ渦を経験したダンス界の私達は、あらゆる困難にぶつかり、かつてない打撃を受けました。ようやく今の状況から抜け出せそうな情報が入ってきて希望の光が持てる気がしてきたところです。

そのような中、何とか這いつくばってきた私達は、従来通りのことをしているのではなく、状況に見合うもの、更には視野を広げてやれることを試行錯誤してきたと思います。

ジュニアダンスも然りです。

対象は、子供向けにと思われてきたダンスも、子供に限らず入門されてきた方、高齢の方、健康志向の方など幅広く活用できることを感じました。

ただ今、取り掛かっているのは、利用者目線に立って見直しを図っております。

具体的には、6名の委員が、初めての社交ダンスの出会いをどの様にレッスンしていくのか、種目ごとにプレゼンテーションをして、ディスカッションを行い、煮詰めていく作業をしている最中です。

最終的にはDVDにして、皆様に活用していただけたらと思います。

楽しみにお待ちしております。

この度、滋賀県ダンス教師協会は、滋賀県教育委員会より感謝状を頂くことになりました。

それは、ここ10年間にわたり滋賀県内の学校等へのダンス指導訪問を継続してきた成果を評価していただいたとのことでした。

大勢の生徒が対象の時は、ANAD指導員の方々にもお手伝いしていただきました。

ちなみに、滋賀県ダンス教師協会は学校支援登録事業者として登録しており、毎年夏休みに学校関係者の方々と交流する場を持っています。

その交流の場で、上記のDVD映像をご覧いただき、先生方にアピール出来れば、最高に良いプレゼンテーションができるのではないかと今からワクワクしています。

興味、関心のある会員の皆様、是非ともお力添えをよろしくお願い申し上げます。



ウェルフェアダンス指導員認定委員会委員長

後藤 敏一

ウェルフェアダンス指導員認定委員会では、一進一退する感染状況のコロナ禍で、ダンスを通じた社会福祉活動の実現・実施のためにあらゆる検討を重ねてきました。

一方で、委員会に於いて永年に渡り実績を重ねてきた施設訪問活動などは、依然として、休止や延期と、厳しい状況であります。

しかしながら、自粛等の影響による体力の虚弱化や社会的孤立が問題視される中、今こそ社交ダンスで心身の健康を図って頂くべく、社会貢献活動を推進する必要があるのではないのでしょうか。

今後も普及活動に取り組み、広く展開していく所存であります。

委員会では、今年度もウェルフェアダンス指導員事業として、コロナウイルス感染拡大防止策を徹底し、各地で指導員講習を開催し、育成・認定された指導員が活躍しようとしております。

指導員間の情報交換やそれぞれのスキルアップのため、車いすダンスのレッスンや技術研鑽も限定的ではありますが、継続されており、今後の社会貢献活動に寄与するものと確信しております。

以下、地域活動報告。

長野支部におきましては、公益事業・ウェルフェアダンス普及活動への参加協力として、新型コロナウイルス感染拡大防止策、ガイドラインを徹底しつつ、ウェルフェアダンス講習や障がいのある方との車いすダンスレッスン等は継続してきました。

「第50回坂城町文化祭」では、その成果を演技発表し、地元のケーブルテレビでも放映され、明るい話題となりました。



熊本支部では感染拡大防止策を実施しながら、ウェルフェアダンス等の講習、練習と、活動を継続し、例年通り、地域の芸術・文化祭等で演技発表を行いました。

また、全盲の会「赤いくつ」を支援しており、「令和4年度熊本県芸術文化祭」にも出演。

全盲の方のタンゴの演技をステージで発表し、地元のケーブルテレビでも放映され、話題となりました。

香川支部では、健常者より安全基準の厳しい、香川県障害者スポーツ協会の定めた感染拡大防止ガイドラインにも配慮しつつ、ウェルフェアダンス等の講習会や福祉活動を様々な形で継続してきました。

しかしながら、未だコロナ禍での活動のため、福祉施設などには例年よりも少ない期間での実施となりました。

神奈川支部でも感染拡大防止策を実施し、また日々変化する感染者状況に留意しつつ、ウェルフェアダンス指導員講習や車いすダンス等の練習を継続してきました。

コロナ禍で延期になっていた「輪（WA）～っと！ふれあいダンス交流会～社交ダンス・車いすダンス・手話ダンス～」を3年ぶりに開催予定しています（下記参照）。

各地域活動に於いては、未だ会場確保が困難であったり、感染者状況により、常に変化していく社会情勢の中、福祉活動は限定的な継続ではありますが、委員会では今後も公益活動の一翼を担えるよう、ウェルフェアダンス事業を推進してまいります。

### 「第7回 輪(WA)～っと！ふれあいダンス交流会」 ～社交ダンス・車いすダンス・手話ダンスを交流会で楽しみませんか～

日時：2023年4月8日(土)13:30～16:00

会場：杜のホールはしもと（京王線、JR橋本駅徒歩1分「ミウイ橋本多目的室8階」）

主催：「輪(WA)～っと！ふれあいダンス交流会実行委員会」

ウェルフェアダンス指導員認定委員認定委員会神奈川支部

福祉ダンスボランティア団体 ふれあいの輪倶楽部

後援：ウェルフェアダンス指導員認定委員会・日本ユニバーサルダンス教師協会

※今回は新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底を図るため、参加人数制限等、参加者の把握などの具体策を予定しています。

参加には事前予約をお願いします。 問い合わせ先：090-2765-9722 井上

ANAD アマチュア指導員資格認定委員会委員長  
長尾 勝則

当協会（京都ダンススポーツ教師協会）を設立するにあたり、教師協会員を増やすために、ANAD アマチュア指導員への受験を積極的に進めて参りました。

生徒様のご理解とご協力を得て、この10年間で33名の、1級～5級までの指導員の準会員を誕生させることが出来ました。

当初は、京都ロイヤルダンス教師協会会長 松岡徹二先生のお力添えを受けながら、当協会会員のプロ教師の先生方と全ダ連本部の先生をお招きし、審査員講習会を実施して、現在では20名の審査員が在籍し、指導員の拡大へと繋がりました。

ANAD アマチュア指導員の拡大は、教師協会の準会員としてもそうですが、全ダ連の会員数も増え、組織強化には欠かせないと思っております。

プロ、アマ問わず、資格取得者に対しては、合格後のケアが大切であり、そのため、当協会では年2回開催の捺印講習会を、プロと指導員一緒に行い、技術向上を目指して、連帯意識を持って仲良く実施しております。

また、ダンスフェアにおいては、指導員のデモンストレーションの披露やお手伝い、スタッフとして幅広く参加していただいております。様々な経験をすることにより、プロ資格を受験するにしても、指導員の経験がより一層深く役に立つことだと考えます。

そして、協会への思いやりや、支える立場としての自覚も芽生えたと自負しております。

そんな中、コロナ禍により指導員の減少があったのは痛恨の極みです。

令和4年度、京都ダンススポーツ教師協会においては、滋賀県ダンス教師協会（奥野友子先生）と合同で開催した、ANAD アマチュア指導員試験にて、2名が受験いたしました。1名は2級から1級への昇級者、1名は5級（新規受験者）です。

新規会員には如何に努力と精進を重ねるかにより、生涯のダンスとして、真の結果が得られるものと確信しております。

今年度こそは、各教師協会へのANAD アマチュア指導員のアプローチをはじめ、講習会の実施等（出張を含む）を行い、ANAD アマチュア指導員の拡大に努力して参ります。

2023年1月9日(月・祝) 東京都立産業貿易センター浜松町館4Fにて、全ダ連ダンスフェスティバルが開催されました。コロナの影響により、2019年以来、久々の開催となりました。

今回は新たな試みとして、ラテン・スタンダードともに、アマチュアオーバー50、アマチュアアンダー50、ジュニア、ジュビナイル、プロアマミックス、アマチュアチームマッチの各6区分で競技会を開催しました。審査員はラテン・スタンダードともに、小川会長、村松副会長、玉置きよ子先生です。

スペシャルサポーター・デモンストレーションの部では、東京、神奈川、滋賀や福岡から8組が出演、素晴らしいデモンストレーションをご披露いただきました。

今回の最優秀選手賞は、ラテンは西村拓一・太田陽子組、スタンダードは平野美樹・熊木寿史組でした。おめでとうございます！アマチュアチームマッチでは、ラテンもスタンダードもメンバー全員がジュニアのDSみやおかが優勝！ジュニアの躍動が素晴らしかったです。



© 月刊ダンスビュー

小川会長の挨拶



役員席の様子



競技会はラテン部門からスタート！  
セレモニーの後は、スペシャルサポーターデモンストレーションです。



白井ヒデ子様・松倉尚仁先生



喜多和子様・富田陽子先生



周栄妙子様・長尾勝則先生



中澤順子様・鬘谷周作先生



川端洋子様・奥野功士先生



西山恵子様・中井信一先生

© 月刊ダンスビューウ



喜多和子様・富田宗嗣先生



小室裕一様・高野 恵先生

競技会スタンダード部門のスタートです。



ラテン、スタンダード、各部門の最優秀賞の発表！  
選ばれた2組によるデモンストレーションです。



ラテン 西村拓一・太田陽子 組



スタンダード 平野美樹・熊木寿史 組

おめでとうございます！！

©月刊ダンスビュー

### ■北関東地域会（栃木県ダンススポーツ教師協会）

訪問日：2022年10月30日（日） 会場：西方町総合文化体育館

訪問者：高根澤 利夫、高根澤 雅子、鈴木 典子、稲部 友梨

参加者：135名 栃木国体 障害者スポーツ大会参加者

内 容：第22回障害者スポーツ大会 いちご一会とちぎ大会 オープン競技「車椅子ダンス」にて、「車椅子ダンス」のデモンストレーションを行った。

### ■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

訪問日：2022年10月13日（木） 会場：名古屋西幼稚園

訪問者：武澤 秀一、武澤 幸子

参加者：約120名 園児、各保護者、職員

内 容：幼稚園の各幼児クラスに実施するため、手拍子などを使用して簡単なダンスの講習を実施。園児と保護者と一緒にペアになりダンスを楽しんでもらい、最後に講師がデモンストレーションを行い、終了。

### ■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

訪問日：2022年12月21日（水） 会場：学校法人 尾関学園美里幼稚園

訪問者：武澤 秀一、武澤 幸子

参加者：約200名 園児、各保護者、職員

内 容：幼稚園の各幼児クラスに実施するため、手拍子などを使用して簡単なダンスの講習を実施。園児と保護者と一緒にペアになりダンスを楽しんでもらい、最後に講師がデモンストレーションを行い、終了。

### ■近畿地域会（滋賀県ダンス教師協会）

訪問日：2022年6月11日（土） 会場：守山市立吉身小学校 体育館

訪問者：三谷 恵一、三谷 ちづる、奥野 友子

参加者：児童22名、保護者19名、役員

内 容：マンボを親子で踊れるようになる為に3つのパターンを講習

①ブレイク～アンダーアームターン ②クロスオーバー ③チェンジオブプレイス

お父さんの参加もあり、楽しく踊れるようになった。

■ ウェルフェアダンス指導員認定委員会（長野支部）

訪問日：2022年7月18日（月） 会場：戸倉創造館

訪問者：後藤 敏一、後藤 正一、堀内 貴志子、柳沢 稔、他4名

参加者：100名 一般来場者、障がい者、福祉従事者

内 容：千曲市社会福祉協議会主催「第5回福祉の夢まつり」に参加し、ウェルフェアダンス体験講習とウェルフェアダンスとソーシャルダンスのデモンストレーションを行う。

■ ウェルフェアダンス指導員認定委員会（長野支部）

訪問日：2022年9月14日（水） 会場：坂城町勤労者総合福祉センター

訪問者：後藤 敏一、後藤 正一、堀内 貴志子、柳沢 稔、他7名

参加者：60名 一般来場者、障がい者、福祉従事者

内 容：ウェルフェアダンス体験講習とウェルフェアダンスとソーシャルダンスのデモンストレーションを行う。

■ ウェルフェアダンス指導員認定委員会（長野支部）

訪問日：2022年10月23日（日） 会場：坂城町文化センター

訪問者：後藤 敏一、後藤 正一、堀内 貴志子、柳沢 稔、他4名

参加者：70名 一般来場者、障がい者、福祉従事者

内 容：「第50回坂城町文化祭」に参加し、車いすダンス体験や講習、車いすダンスとソーシャルダンスのデモンストレーションを行う。

## 2022年度 ダンス教師認定講習・昇級試験報告

（資格認定委員会）

2022年度は、コロナウイルス感染症予防として、前期の試験を中止しましたが後期試験は実施いたしました。

**2022年度では、6名の新しい先生（アソシエイト）が誕生しました。**

片山 亨太 片山 冴 金澤 聡仁 丸藤 真弓 鈴木 早苗

ほか1名

**昇級試験ではメンバー6名 ライセンシエイト4名 フェロー1名合格！！**

## 2023年度(令和5年) ダンス教師試験日程

### 試験のご案内(2023)

#### 前期ダンス教師認定試験 2023年6月8日(木)

- ※ 集合講習は、考査日のおおむね45日前に実施します。
- ※ 集合講習及び考査の詳細は各地域会または本部にお問合せください。
- ※ 受験申請書類は、全ダ連ホームページからダウンロードできます。  
郵便でお取り寄せの場合は、1部1,000円+税で販売いたします。

### 試験のご案内(2023)

#### 後期ダンス教師認定試験 2023年11月9日(木)

\*\*\*\*\*



速やかな情報発信のため、メールマガジンを実施しております。  
全ダ連ホームページの登録ページまたは左記QRコードにて、  
是非ご登録ください。